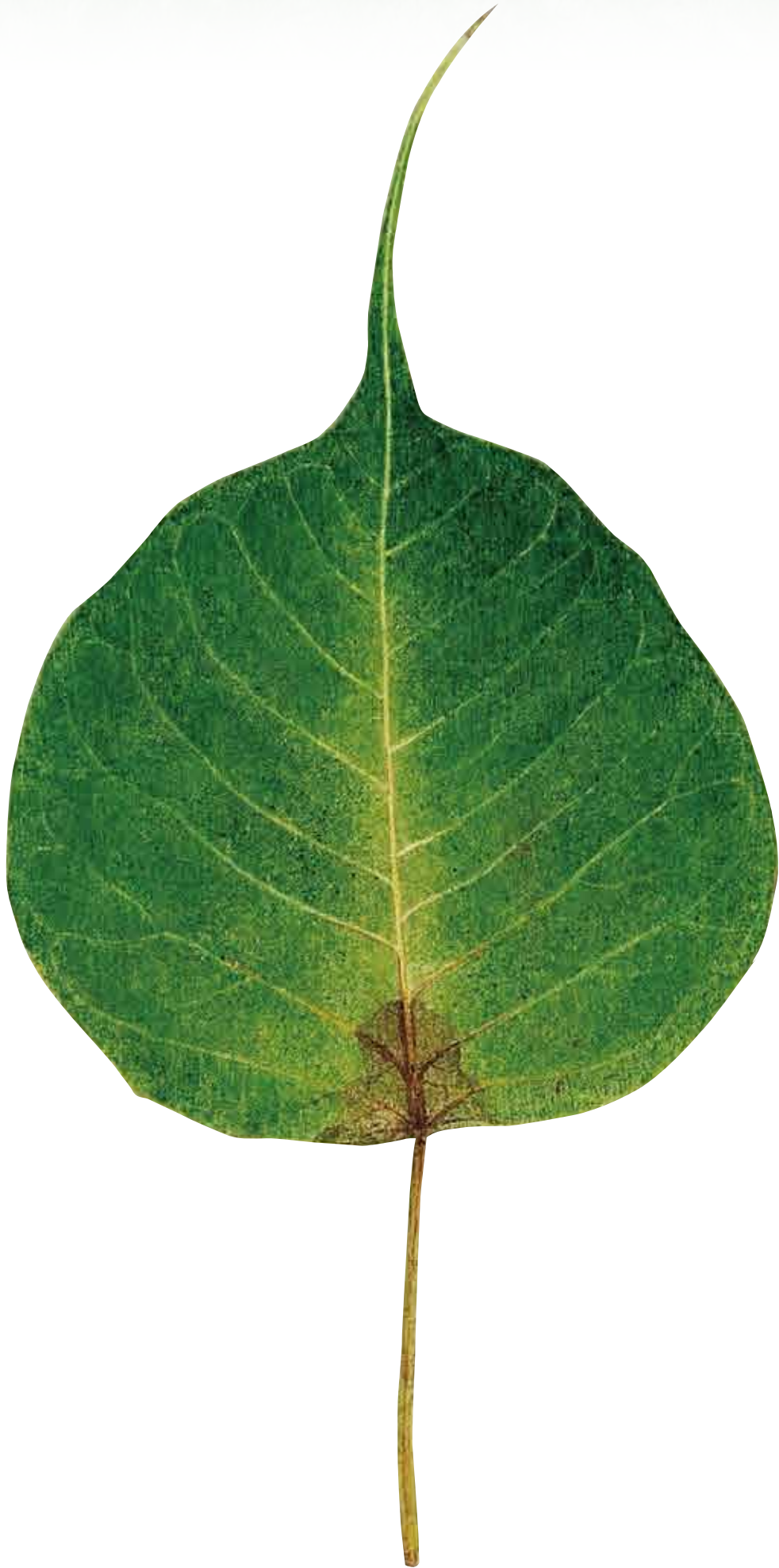


YAMATO Leaf archive



インドボダイジュ〈悟りの葉っぱ〉

原寸大でありのままに葉っぱを描く。

—これが私の生まれてきた理由、と悟り描き始めた。

何のためでもなく、

ただ一枚の葉を、真っ正直な自分になってとことん描きたかった。

百枚描いたら展覧会をしよう。

ゆったりのんびり絵筆を走らす。

急ぐことはない。

存分に時間を掛けて、いのちの輝きを画面に定着させるのだ。

四年の歳月が流れた。

絵は百枚には至らなかったけど、

世田谷けやき美術館で葉っぱの絵の展覧会をすることになった。

五日間だけの展覧会に、五百人もの人たちが押し寄せて、びっくり。

世の中の懐の深さにも、びっくり。

というのも、私の描いた葉っぱの絵は、

仲間内では不評だったのだ。

みんな「やめたほうがいいよ」と言っていた。

でも私は描きたかった。葉っぱを描かない人生なんて、考えられなかった。

葉っぱの絵を見てくださった人から、

今朝、インドボダイジュの葉の宅急便が届いた。

お釈迦様は長い苦行の末、その木の下で悟りを開いたのだそうだ。

ピロロローンと伸びた葉先が、

とても〈悟り〉っぽい。

(『言の葉 葉っぱ暦』(けやき出版)より)

表紙の絵 「インドボダイジュ」

ピロロローンと伸びた葉先が、
〈悟り〉の境地に誘ってくれそう。

宅急便にて 12.26届く

紙/テンペラ size:200mm×152mm

(作品の完成日は1996年12月29日) ©Naomi Gumma

群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎市生まれ。1982年、東京造形大学絵画科卒業。在学中に新緑の美しさ、その生命力に深く癒された経験から、“葉っぱ”をテーマとする創作活動に入る。「葉っぱの精神—この世の中の一つ一つのものは全て同じ価値があり光り輝く存在である」に則り、1991年テンペラで克明に描く現在の作風に至る。著書に『言の葉 葉っぱ暦』群馬直美の木の葉と木の実の美術館』他。東京都立川市在住。https://www.wood.jp/konoha/

建設プロダクト  ヤマト

株式会社ヤマト 総務部広報室

2023年12月発行

〒371-0844 群馬県前橋市古市町118

TEL.027-290-1800(代) FAX.027-290-1896

ヤマトホームページ www.yamato-se.co.jp